

障がい者福祉のために、ご支援をお願いいたします。
第2回国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ会議 in 兵庫

2010年10月

第2回
「国際アシスタンス・ドッグ・
パートナーズ会議」
in 兵庫



2004年のチャリティ・ディナーの様様

第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ会議 in 兵庫

開催 2010年10月29日(金)30日(土)31日(日)予定





第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

はじめに：

日本が、もっともっとやさしい環境になるために。「身体障害者補助犬（以下：補助犬）」という新しい「障がい者福祉」を普及し、より推進していくために、私たちは何をし、何ができるのか。

補助犬ユーザーの念願であった「身体障害者補助犬法」施行（2002年10月）から8年。身体障害者補助犬法が完全施行となった2003年10月後も補助犬の受入れ側も、使用者も、そして育成団体や国も、まだまだ、試行錯誤を繰り返しているのが現状です。

2010年10月に、世界2000名の会員を誇るIADDP（国際補助犬パートナーズ（ユーザー）協会）の会長を含む理事5名を招き、国内外の補助犬ユーザーとの自由なディスカッションや質疑応答などを通じて、日本における補助犬普及をさらに図りたいと考えました。ご縁で、(福)日本聴導犬協会の関西事務所を設けた芦屋市を本会場として「第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ会議 in 兵庫」を開催したく、なにとぞ、ご高配を賜れますようよろしくお願い申し上げます。

開催趣旨

補助犬に身体障害者補助犬法前から、大きな影響力をもった兵庫県で補助犬普及の先駆けとなる、本会議実施をさせていただきたい。

頂戴した支援団体・クラブのご支援についての広報にも努めます。

開催中の補助犬パレード（AM 芦屋、PM 三宮を予定）、チャリティ・食事会など、地域活動団体への参加を呼びかけ、他団体とのネットワークづくりなど、新たな社会貢献ネットワークを構築したい。



第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

開催概要

催事名称	第2回 国際アシスタンス・ドッグ（補助犬）パートナーズ会議 in 兵庫
開催日付	2010年10月29日（金） 開会式と補助犬パレード（芦屋市と三宮） チャリティ食事会（有料） 30日（土）補助犬に関心をもつお子さんとの交流会/IAADP 会長による講演/ パネルディスカッション・ワークショップ 31日 基調講演：世界最大の介助犬協会 CCI/参加団体&パートナーの補助犬デモンストレーション
開催時間	午前10時から午後15時くらいまで（参加障害者の方の疲労を考えて）
会場	芦屋市、神戸市
主催	第2回 「国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ会議」 in 兵庫 実行委員会 実行委員長 大川瑜美子
推進委員会	名誉会長 兵庫県知事 井戸敏三 会長 芦屋市長 山中 健
後援	法務省、兵庫県、芦屋市、神戸市、芦屋市教育委員会、日本身体障害者団体連合会、全国ろうあ者協会、全日本難聴者・中途失聴者団体連合会、日本障害者リハビリテーション協会、兵庫県社会福祉事業団、兵庫県身体障害者福祉協会、兵庫県視覚障害者福祉協会、兵庫県難聴者福祉協会、兵庫県立総合リハビリテーションセンター、日本動物病院福祉協会、全国盲導犬施設連合会、ADJ、全日本盲導犬使用者の会、全日本聴導犬ユーザーの会など
後援（申請中）	厚生労働省など
総合プロデュース	有馬もと（ADI 元理事。関東信越厚生局長所管 厚生労働大臣指定法人（福）日本聴導犬協会 会長）
事務局	（福）日本聴導犬協会 関西事務所
参加対象および参加費	一般および補助犬ユーザー、教育関係（参加無料） 予想参加者数：3日間で500名
残金について	身体障害者補助犬同伴可ステッカーおよびマニュアルの作成。 参加協力補助犬育成団体、実行委員への交通費補助など



第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

プログラム *ユーザー5名：28日関西空港入国 神戸空港 28日はホテル滞在

内容	開始時間	場所	募集枠
29日(金) 開会式(1時間予定)	9時~受付。9時半~開会式	芦屋市保健福祉センター	兵庫県知事、芦屋市長、実行委員長
補助犬パレード in 芦屋	11時~	"	補助犬のみの参加となります
補助犬パレード in 三宮	13時半~ 神戸市庁舎前から	三宮市	芦屋から三宮へ補助犬は電車で移動
チャリティ食事会	18時半受付。19時~スタート	西宮市	ノホテルにて。有料(1万円)
30日(土) 日本のこどもと国際補助犬パートナーとのほのぼの交流会	9時半~11時半まで	芦屋市保健福祉センター	
特別講演：世界最大の補助犬ユーザーの会 会長講演	12時15分~13時	同上	IAADP 会長 Toni Eames による
国内外の補助犬パートナーのパネルディスカッション	13時15分~16時まで	同上	
31日(日) 特別講演：世界最初で最大の介助犬協会 CCI 成功のひけつ	10時~11時半	同上	予定：CEO コーリー・ハドソン
補助犬ユーザー体験談	13時~14時半	同上	
補助犬デモンストレーション	14時45分~(各5~10分間)	同上	国内外参加団体&ユーザーによるデモ
閉会式	17時まで	同上	実行委員会副委員長 藤本泰雄

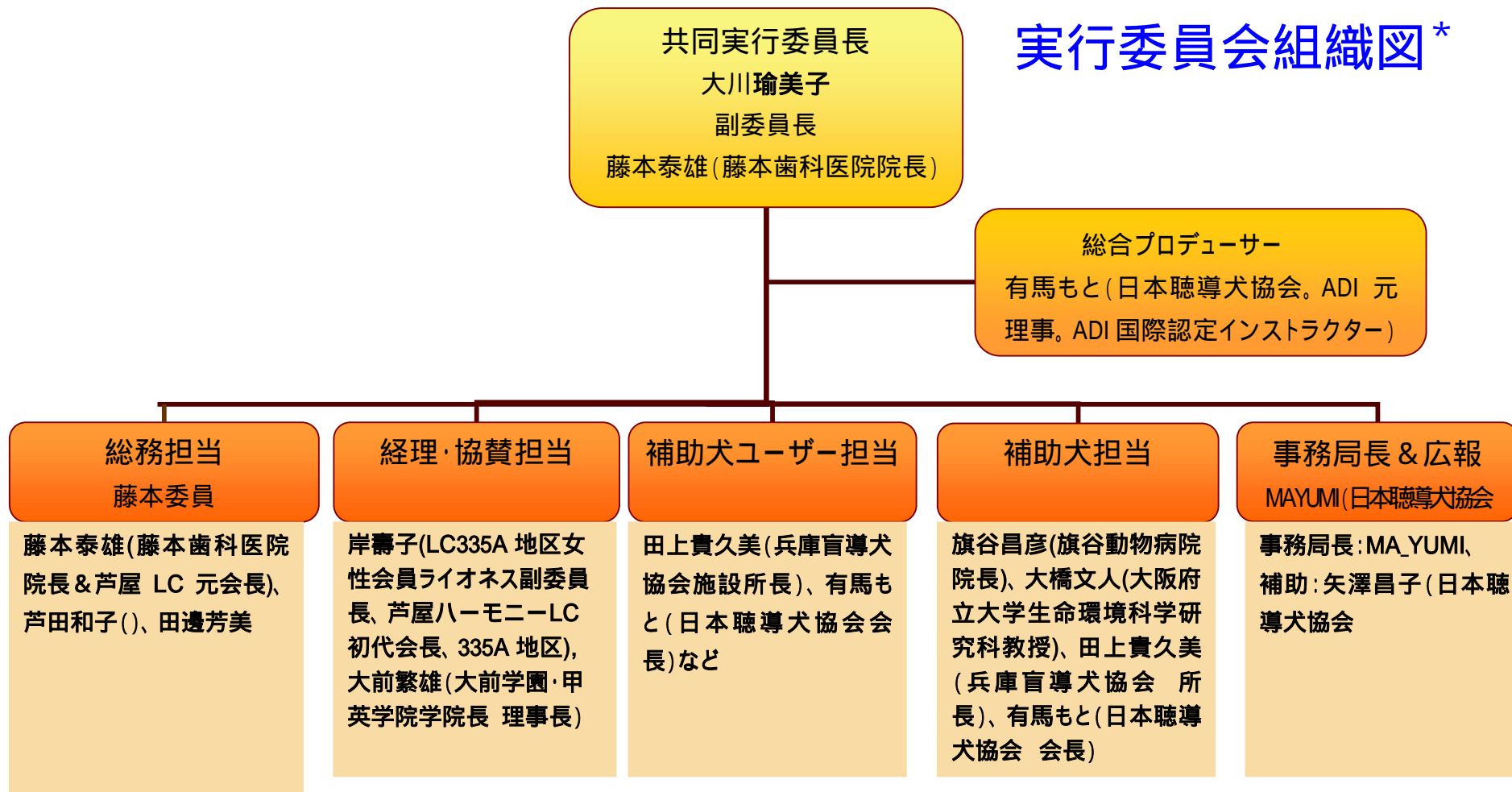
第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ会議 in 兵庫 2010.8 更新) プログラムの内容は、変更される可能性があります。



第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ会議 in 兵庫

実行委員会組織図*





第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

スケジュール*

日程	実行委員会	イベント
2009年 8月	実行委員長および副委員長による 委員の人選	プレ委員会の開催 2回
9月	実行委員会による第1回会議	会議場所の予約。県への協力依頼
10月	協賛および支援団体への呼びかけ	
11月		
12月	ウェブの立上げ。協賛団体のウェブでの紹介開始	
2010年 1月	IAADP 理事らとの打ち合わせ（インターネットによる）	
2月		
3月		
4月	通訳者、要約筆記者、歩行ボランティアなどの依頼	
5月		
6月	IAADP 理事との打ち合わせ（カナダを予定）	ADI に委員長および副委員長参加
7月	参加児童への呼びかけ	
8月	全委員とボランティアさんとの合同会議	
9月	会場機材等の準備終了	
10月	会議の開催	
11月	各寄付先団体への寄付金振込/ ウェブの削除	新聞等で発表

スケジュールは今後変更される可能性があります。



第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

寄付金の余剰があった場合の使用方法および支援先団体 予定（参加協力 補助犬育成団体）

使用目的

身体障害者補助犬同伴可ステッカーおよび同伴マニュアルの作成

協力補助犬育成団体および実行委員会への会議費および交通費補助

協力補助犬育成団体の例：(福)兵庫盲導犬協会 / 関東信越厚生局長(国)所管 厚生労働大臣指定法人 (福)日本聴導犬協会など 他の育成団体には、これから協力を呼びかけます。



第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

第1回国際補助犬パートナーズ会議 in ユニバーサルシティー松本 2004年（前回開催）

2回目となる「国際補助犬パートナーズ会議」。今回は、2004年に長野県の松本市で開催されました。

3日間の会議、補助犬パレード、チャリティ食事会、お子さんと補助犬パートナーとのほのぼのの討論会などで、松本市司厨士会のみなさまの協力でのべ1200名の方（全国から）が参加されました。

参加者は、補助犬ユーザー、補助犬に関心をもたれる方や教育関係、福祉関係の方々が、忌憚のない意見交換をされ、時には「海外の盲導犬の質は、日本より悪い」などといった、これまでの誤解をなくし、国の境を越えて心から交流できました。

松本市の司厨士会を中心に、障害者団体、ボランティア団体、行政の方々が一致団結して、会を盛り上げることができました。



第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

2004年でのイベントの様子

斎藤記念フェスティバルにも使われる「松本市民芸術館」のこけら落としとして、減免で開催できました(2004年)。





第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

2004 年の開催イベントの様子



松本市民芸術会館



ユーザーによるデモ



成田空港入国記者会見



犬の氷彫前で記念撮影



シンギングドッグコンテストで
優勝した聴導犬



厚生労働省社会参加
推進室への訪問



成田国際空港にて
入国前の検疫検査



国際尾パートナーズ会議
会長 エドウィン・イームズ氏



第2回 国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫

協賛方法：

特典	スポンサー	サポーター	サポーター	協力
協賛のタイプ・協賛金(寄付金) 掲載は、	資金協賛 (50万以上)	資金協賛 (35万以上)	資金協賛 (15万以上)	物的協賛 (事例 ²)
イベントピブスに支援(企業・団体・個人)名を連名で掲載				
国際会議公式ウェブにて、ご支援名の紹介				
開催中に会場入り口のパネルにてご支援名の紹介				
寄付金譲渡先団体のウェブにて、ご支援名の紹介	○			
チャリティ食事会への1名様ご招待と支援名として紹介				
会場にて、毎日2回、ご支援名のアナウンス				
寄付金贈呈式(12月)に、1名様のご招待				
保存版：イベント用冊子に掲載(2010年9月までの申込)				
上記イベント用冊子の無料 広告掲載	サイズA4	サイズA5	サイズA6	
当日配布用チラシに掲載(2010年9月までの申込)				

は、各お申込み期日までに、ご支援をいただいた団体・企業・個人様のみのご掲載になります。

1. 資金協賛は、個人、企業、団体を問いませんが、当委員会倫理委員の審査を通った方のみのご支援をいただくことになります。
2. 物的協賛とは・・・イベントTシャツ、Tシャツの印刷、商品・ホテル宿泊券、お食事券、鑑賞券、飲料水、イベント中の昼食など、資材運搬ボランティア、救急医療スタッフ、清掃活動、写真撮影、手話通訳、英語通訳、要約筆記、歩行ボランティアなど



国際アシスタンス・ドッグ・パートナーズ 会議 in 兵庫



問い合わせ先：委員会事務局(福)日本聴導犬協会関西支部 兵庫県芦屋市松ノ内6-7

E-mail: iadpinashiya@hearingdog.or.jp Fax 専用：0797-35-3225 協会携帯：090-5806-4877